

混合転換

混合転換 こんごうてんかん

使用済核燃料の再処理の結果、核分裂生成物が除去されて、ウラン及びプルトニウムがそれぞれ、硝酸溶液として回収される。このプルトニウムを単体で脱硝して、プルトニウムの酸化物にすることは、核不拡散の見地から好ましくないので、回収された硝酸プルトニウムは、硝酸ウランとすぐに混合されて、マイクロ波を用いて直接脱硝して混合酸化物にすることを混合転換という。この結果生成されたウランとプルトニウムの混合酸化物をMOX燃料（Mixed—Oxide Fuel）と呼んでいる。

<登録年月>

1998年02月
